

2020年8月28日

原料費調整制度に基づくガス料金の調整について(旭川地区)  
(2020年10月検針分)

旭川ガス株式会社  
(小売登録番号: B0003)

当社では、本日確定した2020年5月から2020年7月の平均原料価格に基づき、2020年10月検針分のガス料金(単位料金)を、2020年9月検針分に比べ1㎡あたり3.83円(税込)下方に調整させていただくこととなりましたので、お知らせいたします。

これにより、標準家庭(1ヶ月あたり15㎡ご使用)への影響は、2020年9月検針分と比較して、58円の引き下げとなります。

○一般契約料金

(消費税込)

	使用量区分	基本料金 (円/月)	単位料金(円/㎡)		影響額 (円/㎡)
			10月	9月	
料金表A	0㎡から 18㎡まで	876.70	176.55	180.38	-3.83
料金表B	18㎡を超え139㎡まで	1,483.90	143.56	147.39	-3.83
料金表C	139㎡を超える場合	1,985.50	139.95	143.78	-3.83

(注)各月のご使用量に応じて、A～Cの各料金が適用されます。

○標準家庭における影響

(消費税込)

1ヶ月のご使用量	10月のガス料金	9月のガス料金	影響額
15㎡	3,524 円	3,582 円	-58 円

(注)標準家庭のガス使用量は、平成23年度の平均使用量実績に基づき算定しています。

\*ガス料金の計算方法

$$\boxed{\text{ガス料金}} = \boxed{\text{基本料金 (税込)}} + \boxed{\text{単位料金 (基準単位料金(税込) + 原料費調整による調整額(税込))}} \times \boxed{\text{使用量}}$$

(円未満切り捨て)

<参考資料>

1.平均原料価格について

<平均原料価格の算出式>

$$\begin{aligned} \text{平均原料価格} &= \text{LNG平均価格} \times 0.9788 + \text{プロパン平均価格} \times 0.0233 \\ &= \underline{46,050} \text{ (円/t)} \times 0.9788 + \underline{36,460} \text{ (円/t)} \times 0.0233 \\ &= \underline{45,920} \text{ (円/t)} \text{ (10円未満四捨五入)} \end{aligned}$$

■原料価格の動向

(円/t)

	2020年5月～2020年7月 (10月検針分)	2020年4月～2020年6月 (9月検針分)	基準平均原料価格
平均原料価格	45,920	50,290	50,150
LNG平均価格	46,050	50,520	
プロパン平均価格	36,460	36,080	

$$\begin{aligned} \text{原料価格変動額} &= \text{平均原料価格} - \text{基準平均原料価格} \\ &= \underline{45,920} \text{ (円/t)} - \underline{50,150} \text{ (円/t)} \\ &= \underline{-4,200} \text{ (円/t)} \text{ (100円未満切捨て)} \end{aligned}$$

2.単位料金の調整について

<単位料金の算出式>

$$\begin{aligned} \text{単位料金} &= \text{基準単位料金} + \text{単位料金調整額} \\ \text{単位料金調整額} &= 0.081 \text{ (円/m}^3\text{)} \times \text{原料価格変動額} \text{ / } 100 \text{ (円/t)} \times (1+\text{消費税率}) \\ &= 0.081 \text{ (円/m}^3\text{)} \times \underline{-4,200} \text{ (円/t)} \text{ / } 100 \text{ (円/t)} \times 1.1 \\ &= \underline{-3.75} \text{ (円/m}^3\text{)} \text{ 小数点第3位以下の端数切上げ} \end{aligned}$$

(※)原料価格変動額100円/tにつき、1m<sup>3</sup>あたり0.081円調整します

(円/m<sup>3</sup>)

	基準単位料金	単位料金調整額	10月単位料金
料金表A	180.30	-3.75	176.55
料金表B	147.31		143.56
料金表C	143.70		139.95

(消費税込)

【原料費調整制度の概要】

- 為替レートや原油価格の変動等による原料価格の変動に応じて、毎月ガス料金の単位料金(1m<sup>3</sup>あたりの単価)を調整する制度です。
- 「基準平均原料価格(50,150円/t)」と「平均原料価格(料金適用月の5ヶ月前から3ヶ月前の3ヶ月平均におけるLNG、プロパンの輸入価格より算定)」との差額に基づいて、原料価格の変動100円につき、1m<sup>3</sup>あたり0.081円単位料金を調整いたします。
- 原料価格の変動については、LNG、プロパンとも貿易統計実績によります。
- 料金の大幅な上昇を避けるため、「平均原料価格」が80,240円(上限値)を超えた場合には、「平均原料価格」は80,240円としてガス料金の調整を行います。